

子どもの権利研究総合文献目録

(2020 年 12 月～2021 年 11 月)

単行本

- 安達和志 教育と教育行政の法理論 (エイデル研究所、2021.3)
- 植田一夫 学校ってボクらの力で変わるね：子どもの権利が生きる学校づくり (高文研、2021.4)
- 植田一夫 子どもを権利主体に育てる：石橋勝治の教育実践をもとに (日本標準、2021.6)
- 浦野東洋一、勝野正章、中田康彦、宮下与兵衛編 開かれた学校づくりの実践と研究：校則、授業を変える生徒たち：全国交流集会 2 期 10 年をふりかえる (同時代社、2021.3)
- 大津尚志 校則を考える：歴史・現状・国際比較 (晃洋書房、2021.7)
- かわさき子どもの権利フォーラム編集 今だから明かす条例制定秘話：川崎市子どもの権利条例施行 20 周年記念出版 (エイデル研究所、2021.6)
- 川名はつ子 監修 始めまして、子どもの権利条約 改訂版 (東海教育研究所、2021.9)
- ノーマン イラスト 喜多明人 監修 子どもへのハラスメント：正しく知って、人権を守ろう！ (PHP 研究所、2021.3)
- 喜多明人 監修 きみはどう考える？人権ってなんだろう 1 自分の好きな服が着たい！大切にしたい、自分の気持ち (汐文社、2021.2)
- 喜多明人 監修 きみはどう考える？人権ってなんだろう 2 友だちと意見が合わないとうよくないの？ 考えてみよう、まわりの気持ち (汐文社、2021.3)
- 喜多明人 監修 きみはどう考える？人権ってなんだろう 3 性別や国籍で差別しない・されない みとめよう、それぞれの違い (汐文社、2021.3)
- 神代健彦 編 民主主義の育てかた：現代の理論としての戦後教育学 (かもがわ出版、2021.7)
- 長瀬正子 文 momo 絵 させてあなたのきもち：子どもの権利って知ってる？ (ひだまり舎、2021.9)
- 日本学童保育学会 編 学童保育研究の課題と展望：日本学童保育学会設立 10 周年記念誌 (明誠書林、2021.6)
- 野井真吾 子どもの“からだと心”クライシス (かもがわ出版、2021.8)
- レウイン・ファム (横山和江訳) いえのなかといえのそとで (廣済堂あかつき、2021.3)
- 増山均 子どもの尊さと子ども期の保障：コロナに向き合う知恵 (新日本出版社、2021.9)
- 増山均 編著 鈴木道太研究：教育・福祉・文化を架橋した先駆者 (明誠書林、2021.3)
- 民主教育研究所 編 民主主義教育のフロンティア (旬報社、2021.3)
- 村上靖彦 子どもたちがつくる町：大阪・西成の子育て支援 (世界思想社、2021.5)

両角達平 若者からはじまる民主主義：スウェーデンの若者政策 (萌文社、2021.8)

総論

- 末富 芳 子どもの権利を基盤とした子ども政策 (公明 189 号、2021.9)
- 竹内健太 子どもの権利に関する基本法の制定に向けた動き (立法と調査 440 号、2021.11)
- 平野裕二 新型コロナと子ども・若者の権利をめぐる国際動向 (部落解放 802 号、2021.2)
- 三上昭彦 国連・子どもの権利条約と広報・普及活動の意義：第四二条 (条約の広報義務) の意義と重要性 (下) (部落問題研究 235 号、2020.12)

家庭・福祉

- 【特集】 いじめと育ちを考える：子どもの心に寄り添って、育ちを考える (保健の科学 63 巻 9 号、2021.09)
- 【特集】 子どもと子育て家庭をどう守るか：コロナ禍での自治体子ども政策 (ガバナンス 247 号、2021.11)
- 【特集】 子どもの安心安全を考える (教育展望 67 巻 9 号、2021.10)
- 【特集】 子どもの参加する権利 (児童養護 51 巻 3 号、2021.1)
- 【特集】 子どもの「レジリエンス」と「受援力」を高める：切れ目のない支援の実現に向けて (世界の児童と母性 90 号、2021.10)
- 【特集】 『子ども白書 2021』を読む (子どものしあわせ：母と教師を結ぶ雑誌 849 号、2021.11)
- 【特集】 子どもをまもる、園をまもる：リスクへの備えと事故対応 (保育の友 69 巻 8 号、2021.6)
- 【特集】 コロナ禍と社会的養護の明日：変わる子ども社会、問われる養育現場 (世界の児童と母性 89 号、2021.4)
- 【特集】 児童家庭福祉領域に携わるソーシャルワーカーの人材育成 (日本子ども虐待防止学会学術雑誌 22 巻 3 号、2020.12)
- 【特集】 ヤングケアラーを知る (月刊福祉 104 巻 7 号、2021.6)
- 赤川 理 子どもの権利・子どもの福祉・国家の監視人職務 (信州大学経法論集 11 号、2021.10)
- 小豆澤史絵、石川美絵子、大場亜衣 社会的養護下にある外国籍の子どもたちへの支援と課題 (社会福祉研究 139 巻、2020.12)
- 氏家享子 言語的な表出が困難な発達障がいのある子どもへの支援：家庭・学校との連携 (東北福祉大学教育・教職センター特別支援教育研究年報 13 号、2021.3)
- 亀山裕樹 ヤングケアラーをめぐる議論の構造：貧困の視点を中心に (北海道社会福祉研究 41 号、2021.3)

- 加茂浩靖 子どもの学習支援事業の地域的展開：生活困窮者自立支援制度を中心に（日本福祉大学経済論集 62 巻、2021.3）
- 川上知幸 子どもアドボカシーの「独立性」がもたらす意義と課題：児童福祉・教育現場の実践から（金城学院大学論集 社会科学編 18 巻 1 号、2021.9）
- 鷹咲子 安倍政権下の子ども政策（跡見学園女子大学マネジメント学部紀要 31 巻、2021.02）
- 工藤英美 集団保育とインクルーシブ保育：保育方法からのアプローチ（日本福祉大学子ども発達学論集 13 巻、2021.1）
- 杉原薫 20 世紀初頭ドイツにおける「危険にさらされた子ども」の救済（鹿児島大学教育学部研究紀要 教育科学編 72 巻、2021.3）
- 谷口恵子、菱川愛 子どもの願いを裏切らない虐待再発防止のケースワークの要素：特性要因図を用いた分析（東京福祉大学・大学院紀要 11 巻 1・2 号、2021.3）
- 中嶋哲彦 子ども・若者支援における教育と福祉の「連携」（法学セミナー 66 巻 11 号、2021.11）
- 長瀬正子 子どもの権利と新型コロナ 国連・子どもの権利委員会：新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関する声明(佛教大学社会福祉学部論集 17 巻、2021.3)
- 西岡咲季 子ども虐待対応イギリス政府ガイドライン "Working Together" に関する研究：子どもの意見尊重の側面に着目して（教育福祉研究 25 号、2021.9）
- 藤岡恭子 米国都市学区における貧困家庭の子どもの学習・発達支援：カマー「学校開発プログラム」に基づく包括的な支援体制に着目して（岐阜協立大学論集 55 巻 1 号、2021.7）
- 益田啓裕 子どもの心の傷つきとケア：児童福祉施設の療育的支援を家庭・地域で活かす（追手門学院大学地域支援心理研究センター紀要 17 巻、2021.3）
- 山縣文治 子ども虐待をいかに予防するか：これからの社会福祉の展望（月刊福祉 104 巻 2 号、2021.02）
- 山野良一 子どもの貧困対策法改正とコロナ禍で考えるソーシャルワーカーの役割（月刊福祉 104 巻 8 号、2021.7）
- 山屋春恵 児童福祉施設における子どもの権利擁護：アドボカシー実践の可能性を中心に（常葉大学保育学部紀要 8 号、2021.3）
- 横浜勇樹 シンガポールの子どもの家庭福祉政策：児童虐待への対策（関東学院大学人間環境学会紀要 35 号、2021.7）
- 吉住隆弘 学校教員の子どもの貧困問題に対する認識と支援経験の特徴（中部大学人文学部研究論集 45 巻、2021.1）
- 赤塚めぐみ 心理的不安定さを示す被虐待児に対する学習支援の効果（地域ケアリング 23 巻 4 号、2021.4）
- Sanae IECHIKA, Toshinori ISHIKUMA Infuence of Functions of a Coordination Committee on Teachers' Psycho-educational Support in Japan（学校心理学研究 20 巻 2 号、2021.3）
- 今井聖 「体罰」に関する試論—その理解可能性と社会的意味をめぐって—（神奈川大学心理・教育研究論集 49 号、2021.3）
- 上野耕平 スポーツ指導者による体罰を助長する状況要因（香川大学教育学部研究報告 5 号、2021.9）
- 海野千畝子 子ども専門病院での心理士による虐待対応院内システムづくり—トラウマインフォームドケア・システムアプローチからの振り返り—（小児の精神と神経 61 巻 1 号、2021.4）
- 北村由美 日本における子ども虐待の現状と課題（サイコロジスト：関西大学臨床心理専門職大学院紀要 11 号、2021.3）
- 小林朋子 学校教育を活かした子どものレジリエンスの育成—学校危機の予防と回復を支えるアプローチ—（教育心理学年報 60 巻、2021.3）
- 志村浩二 児童虐待 (Child Abuse and Neglect) における陽性症状と陰性症状—神経心理学からみたトラウマ症状について—（浜松学院大学短期大学部研究論集 19 号、2021.9）
- 菅佳菜美、野島一彦 いじめ場面における第三者的立場の子どもたちによる支援行動：学級風土に着目して（跡見学園女子大学心理学部紀要第 3 号、2021.3）
- 角野訓子 幼児を持つ保護者への「前向き子育てプログラム (Positive Parenting Program)」導入に関する検討（小児の精神と神経 61 巻 2 号、2021.7）
- 田中健夫 加害者の中にある被害者性についての臨床心理学的検討：押し付けられた罪悪感を手がかりに（東京女子大学紀要論集 71 巻 2 号、2021.3）
- 寺戸武志、松本剛、秋光恵子 いじめ未然防止に関する資質・能力の育成に係る小学校教員の効力感に関する考察（発達心理臨床研究 27 号、2021.3）
- 永江誠治、河村奈美子、星美和子、本田純久、北島謙吾、岩瀬信夫、小澤寛樹、花田裕子 障害のある虐待被害時の自立支援において里親が抱える養育上の困難さ（保健学研究 34 巻、2021.7）
- 長久真理子、山口豊一 小学生・中学生・高校生における被援助志向性研究の動向と課題（教育実践学研究 24 巻、2021.3）
- 野中りょう、森永康子 傍観者によるネットいじめの被害者・加害者非難：公正世界信念の下位概念の影響に注目して（広島大学心理学研究 20 号、2021.3）
- 藤岡孝志 被懲戒の歴史を踏まえた子育て支援臨床の構築に関する研究（日本社会事業大学研究紀要 67 巻、2021.3）
- 古川真由、有村達之 子ども時代のネグレクト体験の報告は大学生の痛み体験と関連している（心理・教育・福祉研究 20 号、2021.3）

心理・医療

【特集】

いじめと精神医学（精神医学 63 巻 2 号、2021.2）

【特集】

自殺学入門：知っておきたい自殺対策の現状と課題（臨床心理学 21 巻 5 号、2021.9）

- 松浦直己 発達障害の三次的障害としての非行を考える—アセスメント、予防、支援—(小児の精神と神経61巻3号、2021.10)
- 松繁卓哉、越智真奈美、湯川慶子、大澤絵里、若井裕子 児童虐待防止のための多職種・多機関連携の促進(保健医療科学70巻4号、2021.10)
- 虐待環境で育ち希死念慮がある女子中学生へのスクールカウンセリング(心理臨床学研究39巻3号、2021.8)
- ## 教育・文化
- 【特集】 「コロナ共存時代」の教育のあり方を問う(季刊教育法207号、2020.12)
- 【特集】 子どものいじめの今を知る(季刊教育法210号、2021.9)
- 【特集】 優生思想をこえる(教育899号、2020.12)
- 【特集】 ジェンダー平等教育をすすめるために(教育902号、2021.3)
- 【特集】 外国につながる子ども・若者と教育(教育905号、2021.6)
- 【特集】 学校の「きまり」は誰のもの?(クレスコ242号、2021.5)
- 【特集】 「校則」って何だ?(月刊生徒指導51巻10号、2021.9)
- 【特集】 子どもの社会参画(子ども学/白梅学園大学子ども学研究所「子ども学」編集委員会編9号、2021.5)
- 【特集】 子どもの権利を守れ:コロナ禍に抗して(人権と部落問題953号、2021.11)
- 【特集】 子どもの権利を考える(日本の学童はいく545号、2021.1)
- 【特集】 子どもと学校(法学セミナー802号、2021.11)
- 安部芳絵 災害後の遊びの実態と課題(こども環境学研究16巻2号、2020.12)
- 安部芳絵 いじめか、遊びか:鹿川裕史君事件にみる葬式ごっこに焦点をあてて(工学院大学教職課程学芸員課程年報23号、2021.3)
- 安部芳絵 SDGs推進に向けた学校・教師の役割と教育課程:子どもの権利条約の視点から(工学院大学教職課程学芸員課程年報23号、2021.3)
- 有江ディアナ 子どもの権利条約における外国人の子どもへの教育についての権利(研究紀要/世界人権問題研究センター編26号、2021.5)
- 有蘭裕章 いじめ対応における学校と専門機関等の関係(立法と調査440号、2021.11)
- 安ウンギョン 学校における子どもの意見表明及び参加保障の課題:生徒会を中心に(工学院大学教職課程学芸員課程年報23号、2021.3)
- 伊藤健治 子どもの権利保障における意見表明権の意義(日本教育法学会年報50号、2021.3)
- 宇治丈晴 絵本『子どもの権利と新型コロナ』を読み、子どもと話し合う(子どもの文化53巻7号、2021.7)
- 大西 齋 中等学校における校則裁判の分析(未来の保育と教育:東京未来大学実習サポートセンター紀要8号、2021.9)
- 大屋寿朗 action network 子どもたちに「文化権」の保障を!:子どもの権利条約31条ムーブメント宣言「31条の会」の活動を中心に(子どもの文化52巻11号、2020.12)
- 小野瀬裕子 子どもの生活と自立する権利を保障する家庭科教育:国連子どもの権利条約に基づく日本政府報告とSDGsをふまえた国連所見の内容分析から(日本家庭科教育学会誌63巻4号、2021.2)
- 小野方資、宮野宏子 「外国につながる子ども」の学習する権利を保障するための課題(その2)「夏休み・にほんご教室」のアクション・リサーチを通じて(福山市立大学教育学部研究紀要9号、2021.2)
- 加藤彰男 子どもたちは権利の主体です= the child as a subject of rights:意見表明権と参加(新英語教育621号、2021.5)
- 喜多明人 学校安全コーナー:子どもが安心して学ぶ権利の保障のために(第30回)叱る教育、教育行き過ぎ論を見直す:エデュケーション・ハラスメントの視点から(季刊教育法208号、2021.3)
- 久保敬 公教育をわたしたちの手に取り戻す闘いを!:学ぶ権利の主体は子ども(はらっぱ398号、2021.9)
- 児玉勇二 コロナ禍と子どもの権利(子どもの文化53巻7号、2021.7)
- 児美川孝一郎 GIGAスクールというディストピア:Society5.0に子どもたちの未来は託せるか?(世界940号、2021.1)
- 今野健一 教育法学の課題(第3回)教育裁判のなかの校則裁判:頭髮黒染め強要国賠訴訟・大阪地裁判決の検討を中心に(季刊教育法210号、2021.9)
- 齋藤史夫 31条のチカラで子どもの生活を守り、子どもの文化権を日本社会に確立しよう:二〇二一子どもの権利条約31条のひろば開催(子どものしあわせ849号、2021.11)
- 神陽子 子どもの権利条約のフォローアップメカニズムと広がり(日本教育法学会年報50号、2021.3)
- 鈴木庸裕 いじめ問題対策委員会の調査委員の視点で見る教師・学校・教育行政(1)校長、管理職への提案(月刊生徒指導51巻1号、2021.1)
- 鈴木庸裕 いじめ問題対策委員会の調査委員の視点で見る教師・学校・教育行政(2)教育委員会の附属機関だからこそ果たせるいじめ対策委員会の役割を考える(月刊生徒指導51巻2号、2021.2)
- 鈴木庸裕 いじめ問題対策委員会の調査委員の視点で見る教師・学校・教育行政(3)いじめ防止対策から学級活動(特別活動)を考える(月刊生徒指導51巻3号、2021.3)
- 武寛子 自治体における人権教育基本方針に関する比較分析:人権教育とシティズンシップ教育に焦点をあてて(国際協力論集29巻1号、2021.7)
- 田中 洋 教育基本法第14条の「正常化」に向けて:今こそシティズンシップ教育の再興、構築を(季刊教育法207号、2020.12)

- 中島朋紀、寶川雅子 「子どもの権利条約」における史的原像の一考察：原初的な人権思想から「子どもの権利条約」導入へ（教育文化研究 10 号、2021.3）
- 日本スクール・コンプライアンス学会 学校事務職員必読！ 学校経営の基本判例 髪型校則とその指導：学校の裁量権の限界を巡って〔大阪地方裁判所判決令和 3.2.16〕（学校事務 72 巻 11 号、2021.11 p.42-47）
- 野村 武 司 わが国における子どもオンブズパーソン制度の現状と課題（日本教育法学会年報 50 号、2021.3）
- 平野 裕 二 子どもの権利条約と性教育：国連・子どもの権利委員会の議論から（Sexuality101 号、2021.4）
- 船越 勝、南洋平 高等学校における校則の見直しと三者協議会：和歌山県立粉河高校の取り組みを中心に（和歌山大学教育学部紀要、教育科学 71 巻、2021.2）
- 堀井 雅 道 教育法・今日の焦点（第 2 回）「子どもの安全に教育を受ける権利」とコロナ禍対応（季刊教育法 208 号、2021.3）
- 堀尾 輝 久 子育て・教育の基本を考える（その 1）子どもが子どもらしく生きる時代を子どもの発達と権利の視点から考える（子どもの文化 53 巻 4 号、2021.4）
- 堀尾 輝 久 子育て・教育の基本を考える（その 2）子どもの発達と権利の視点から考える（子どもの文化 53 巻 5 号、2021.5）
- 堀尾 輝 久 子育て・教育の基本を考える（その 3）子どもの発達と権利の視点から考える（子どもの文化 53 巻 6 号、2021.6）
- 前川 友 太 子どもの現場から「子どもの権利条約フォーラム 2021 in かわさき」に込めた子どもたちの思い（はらっぱ 398 号、2021.9）
- 松浦 明日香 コルチャックの「子どもの権利」思想の教育学的意義：バイナーの「尊敬の教育学（Padagogik der Achtung）」構想を手がかりに（教育学研究ジャーナル／中国四国教育学会編 26 号、2021.3）
- 松下 一 世 ルソーの教育思想からみる子どもの権利と校則問題：教師と子どもの関係を中心に（佐賀大学大学院学校教育学研究科研究紀要 5 号、2021.3）
- 丸山 啓 史 子どもの権利条約における親の「第一義的責任」：解釈と訳語をめぐる問題（京都教育大学紀要 138 号、2021.1）
- 丸山 啓 史 国連子どもの権利委員会の総括所見にみる「気候変動と子ども」：世界の問題状況と日本の位置（京都教育大学紀要 139 号、2021.9）
- 宮 盛 邦 友 学習指導要領と子どもの権利・学校の公共性：現代学校改革の理論と実践のために（2）（学習院大学教育学・教育実践論叢 7 号、2021.3）
- 村 元 宏 行 判例ガイド いじめ事後対応における被害者・遺族の心情配慮義務〔神戸地裁平成 28.3.30 判決〕（季刊教育法 209 号、2021.6）
- 本 江 優 子 貧困・子ども・人権（第 35 回）すべての児童生徒の人権を尊重するため「校則」の見直しに求められる視点（ヒューマンライツ 404 号、2021.11）
- 元森 絵 里 子 遊び・子どもの自由・住民参加：プレーパークをめぐる社会編制の現在（研究所年報／明治学院大学社会学部付属研究所編 51 号、2021.2）
- 森 田 次 朗 フリースクールの諸実践から「生きられたシティズンシップ教育」を構想する：居場所・アスピレーション・民主主義（中京大学社会学研究科社会学論集 20 号、2021.3）
- 柳 澤 良 明 ドイツ民主主義教育における生徒参加の類型化に関する試案（香川大学教育学部研究報告 4 号、2021.3）
- 柳 澤 良 明 ドイツにおける民主主義教育の現状と課題（香川大学教育学部研究報告 5 号、2021.9）
- 吉 田 和 夫 学校現場の「理不尽」対応（14）学校における人権（2）学校が「子どもの権利条約を学ぶ」ということ（学校事務 72 巻 5 号、2021.5）
- 吉 田 和 夫 学校現場の「理不尽」対応（15）学校における人権（3）子どもの権利条約を児童・生徒と共に学ぶ（学校事務 72 巻 6 号、2021.6）
- 吉 田 和 夫 学校現場の「理不尽」対応（16）学校における人権（4）子どもの権利条約と学校コンプライアンス（学校事務 72 巻 7 号、2021.7）
- 世取 山 洋 介 子どもの権利としての「親密な人間関係の保障」とコロナ対策との両立を（保育の研究 29 号、2021.3）

環境

- 井上真理子、北瀬晶子、松村健太、田中朋美、山崎（長井）輝美、土田暁子、浜崎景、稲寺秀邦 エコチル調査開始から 10 年を迎えて一富山ユニットセンターからの主な成果—（Toyama Medical Journal Vol.31 No.1 2020.12）